



ブラジル三菱東京UFJ銀行 DAILY MARKET REPORT

1. Market Rate

			4月13日	4月14日	4月15日	4月18日	4月19日	Net Chg
Forex	USD/REAL	Spot	1,5880	1,5790	1,5780	1,5900	1,5760	-0,0140
	USD/YEN	Spot	83,88	83,49	83,12	82,49	82,54	+0,05
Swap	EURO/USD	Spot	1,4442	1,4489	1,4430	1,4231	1,4330	+0,0099
	REAL/YEN	Spot	52,82	52,88	52,67	51,88	52,37	+0,49
Stock	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	3,43	3,60	3,69	3,80	4,31	+0,51
		1Year(p.a.)	3,13	3,24	3,28	3,49	3,89	+0,40
Bond	Real Interest	6MTH(p.a.)	12,22	12,18	12,20	12,21	12,19	-0,02
		1Year(p.a.)	12,47	12,43	12,44	12,45	12,43	-0,02
Stock	Bovespa		66.486,49	66.278,89	66.684,21	65.415,49	66.158,09	+742,60
Bond	EMBI+(bp)		170,00	171,00	170,00	175,00	177,00	+2,00
	Global 40		135,000	134,950	135,050	135,200	135,2000	u,c,

* これらはインバウンド市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



2. 市況、トピックス (As of abr-19)

【ユーロ圏景況感改善、米国指標受けリアル反発】

本日の為替相場は U\$1=R\$1.5830 にてオープン。

ユーロ圏の総合景気指数が良好な内容となった他、当 地失業率も 6.5%と予想(6.7%)比強い結果となりレアルは堅調な寄り付き。次いで発表された米住宅着工件 数も予想を上回り投資家心理を後押し、レアルはじり高 に 1.57 台へ上伸。午後に入り報じられた当地正規雇用 者純増件数は前月比大幅減少となったが、明日に控え た金融政策決定会合(COPOM)において利上げ幅が 抑えられるとの観測が広まり、株価が上げ幅を拡大した ことでレアル優勢の展開は変わらず。引けにかけて市場 は閑散、結局 U\$1=R\$1.5760 にてクローズ。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変更することがありますので、予めご了承ください。